

WINDOW



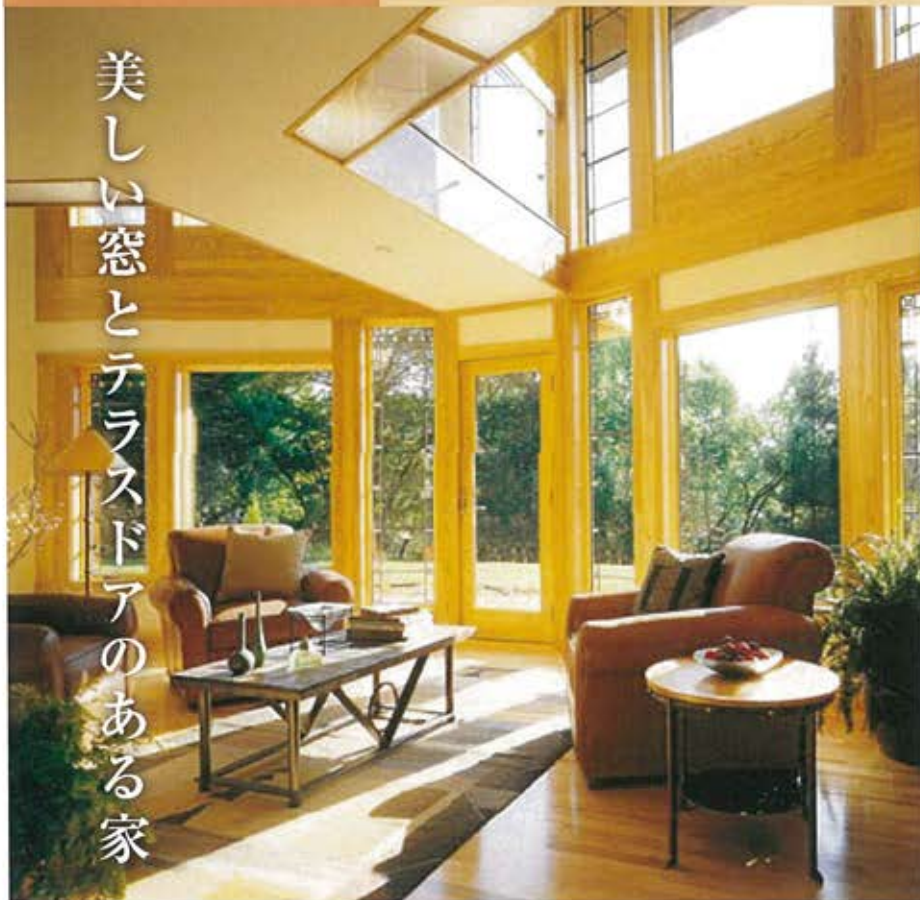
| 窓 |

WINDOWS・DOORS
Andersen

アンダーセン

アンダーセンの木製サッシは複層ガラスを標準装備、木部はPVC樹脂で被覆されています。厳しい気候条件でも高気密・高断熱に優れた性能を発揮します。すべり出し窓・出窓・上げ下げ窓（ダブルハング）・突き出し窓・パティオドアなどデザインも豊富で、日本でも輸入住宅や商業施設などに40年以上にわたり愛され続けている代表的な輸入サッシです。

美しい窓とテラスドアのある家



■ 全米No.1シェアを独走し続ける自信と誇り アメリカ中で親しまれ愛用されているアンダーセン

アンダーセン社は、カナダと国境を接するアメリカ合衆国ミネソタ州ベイポートにあります。1903年にデンマーク移民のハンス・アンダーセン氏が製材会社として創業して以来約112年、商品と従業員の質の高さを誇りとしてきました。敷地面積120ヘクタール（東京ドーム40コ分）の工場では約8,000名の従業員が昼夜3交代制で勤務しており、彼らが造りだすアンダーセン窓の数は、1年間にじつに約700万窓にも達し、全米トップのシェアを確保しています。より優れた高品質の窓を造りだすため、窓製造会社としては、ハイクラスの設備を有する研究所をもち、AAMA（アメリカ建築協会）、NWWDA（アメリカ木製サッシ協会）の定める基準を超える気密性、水密性をもつ窓を供給しています。



FRANK LLOYD WRIGHT® SERIES

旧帝国ホテルの設計で知られるアメリカの天才建築家フランク・ロイド・ライト氏。アンダーセンはフランク・ロイド・ライト財団と独占契約を締結し、ライト氏のオリジナルデザインに基づくアートガラス4種を含む全11種類のアートガラスをラインナップしています。

FRANK
LLOYD
WRIGHT
SERIES™



Prairie Rhythm



Colonnade



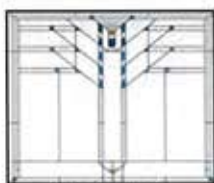
Wichita



Eucalyptus



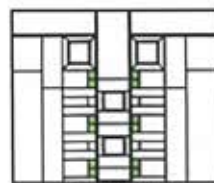
Wichita



Eucalyptus



Colonnade



Prairie Rhythm

※アートガラスは窓本体に後付けにて設置可能です(但し、本価格表の200シリーズのダブルハングとパティオドア及び100シリーズの全ては除く)。価格等は各営業担当者までお問い合わせください。

Andersen People



アンダーセン社全景。



型みの検査。
精細に作られた窓が生産されています。



ケースメント窓の組立。

塩害対応サッシもございます。詳しくはお問い合わせください。

■ アンダーセン・ウィンドウの基本的特徴

FEATURES

◎ハイパフォーマンス断熱ガラス(LOW-Eガラス)

アンダーセン・ウィンドウの複層ガラスに用いられているガラスは、独自の技術でつくられた「ハイパフォーマンス断熱ガラス」です。「ハイパフォーマンス断熱ガラス」は、ガラス内面に薄く金属コーティングを施してあり、普通のガラスに比べ熱の通過を妨げ、有害紫外線を83~73%カット。冬の暖房時、部屋の熱を逃さず、夏は暑い外気を遮断し室内冷房効率を高める省エネルギータイプのガラスです。



◎LOW-E4ガラス

200シリーズダブルハング、200シリーズグライディングパティオドアを除く全ての商品に光触媒コーティングを施しました。ガラス表面に紫外線があたると、ガラス面に付着した汚れを分解・浄化。浄化された汚れは水と共に流れ落ち、水滴の跡も99%残さないセルフクリーニングガラス。(光触媒とは酸化チタン)

◎保護フィルム

全てのガラスの室外側、室内側にガラス保護フィルムを装着。工事中の予期せぬ損傷防止に役立ちます。

◎木製フレーム・木製サッシ

アンダーセン・ウィンドウは、木製窓です。木は加工が容易で丈夫なうえ、再生可能な材料であるため、建築資材に多用されてきました。アンダーセン・ウィンドウでは、含水率12%以下に乾燥させ、撥水防腐処理を施した「ウェスタン・クリアー・バイン」をサッシとフレームに使用。歪みが少なく長期間にわたって快適に使用することができます。また、木製窓は金属や樹脂製の窓にない高い断熱性能と、あたたかな感触を得ることができます。

- ◆含水率12%以下…充分乾燥された木材は反りが少なく、寸法安定性に優れます。
- ◆高い断熱性能…熱伝導率の数値は小さい程、断熱性能が高くなります。保冷に使用される「発泡スチロール」は、空気のもつ高い断熱性を利用したものです。
- ◆熱伝導率

空気 0.02	木 0.15-0.2	PVC 0.18	アルミニウム 236
---------	------------	----------	------------

(単位:W/m²·k)

◎アルゴンガス入り複層ガラス

複層ガラスとは、ガラスとガラスの間に空気層をはさみ込んだ特殊ガラスのことですが、単板ガラス(一枚ガラス)と比較し約20%の暖房費が節約できるといわれています。アンダーセンの複層ガラスは、ガラスとガラスの間にアルゴンガスを充填、密封した状態で窓本体に組み込まれています。空気層に水分が入らず、冬季、結露の発生をおさえます。また、室外騒音の低減にも効果を発揮します。

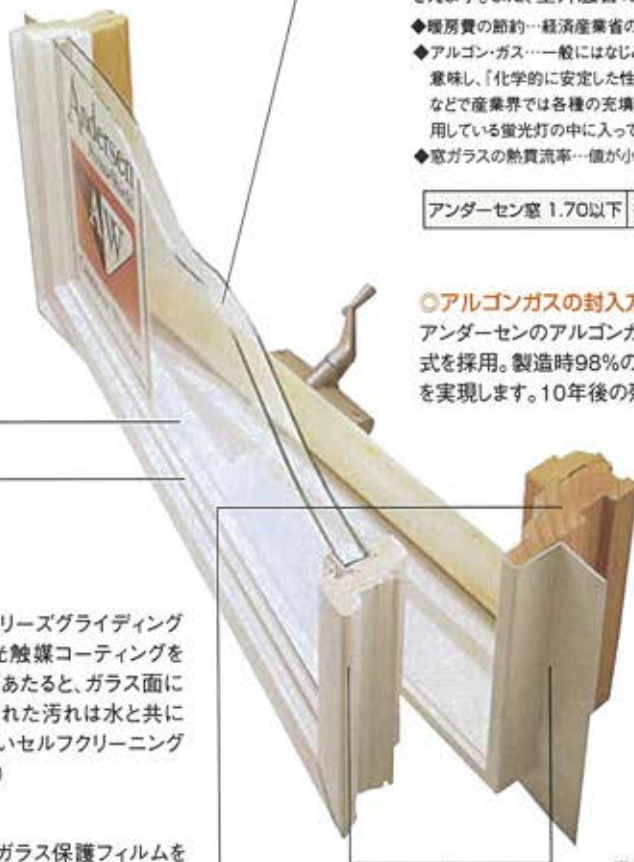
- ◆暖房費の節約…経済産業省の設定したモデル住宅での試算。
- ◆アルゴンガス…一般にはなじみのないガス、ギリシャ語で「不活性」を意味し、「化学的に安定した性質をもつこと」「製造コストが安いこと」などで産業界では各種の充填剤として広く使用されています。日常使用している蛍光灯の中に入っているのがアルゴンガス。
- ◆窓ガラスの熱貫流率…値が小さい程、断熱性が高いといえます。

アンダーセン窓 1.70以下	複層ガラス 3.7	単板ガラス 6.5
----------------	-----------	-----------

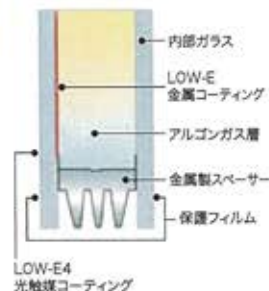
(単位:W/m²·k)

◎アルゴンガスの封入方法の違い

アンダーセンのアルゴンガスは注入方式ではなく封入方式を採用。製造時98%の封入率(注入方式は約70%)を実現します。10年後の残存率は70%(メーカー調べ)



アンダーセン複層ガラス断面



※ハンドル形状は現物と一部異なります。

◎パーマシールド(PVC被覆)

アンダーセン・ウィンドウは、サッシとフレームの木部表面をPVC(硬質ポリ塩化ビニル樹脂)で被覆されています。(一部の窓を除く)PVCは、酸性雨や有害化学物質、夏の照りつける太陽、雨や雪といった厳しい外部条件から窓本体木部を保護します。気温が変化しても、PVCは木部に密着し木部との間に隙間を作らないので、水が侵入せず木部の腐食をおこしません。フレームやサッシの外部表面のペンキ塗り替えが不要で、20年以上の長期にわたるメンテナンス・フリーを実現した高度なPVC被覆技術。いつまでも美しい外観を維持するこのハイテク技術を、アンダーセン社は自信をもって、「パーマシールド」と名付けました。(アンダーセン社は50年以上「パーマシールド」された窓を作っています)

- ◆PVC(硬質ポリ塩化ビニル樹脂)…合成樹脂のひとつ。難燃性、耐水性、酸・アルカリへの抵抗力があります。加工しやすいのでレコード盤、水道管にも使用されています。着火温度が380℃と木より130℃も高く、木材より高い防火性能をもちます。
- ◆PVCとアルミニウムの熱伝導率は1000倍以上違います(左のデータ)。PVCと木の熱伝導率はほぼ同じなことから、木の保護材としてPVCはベストマッチな訳です。